

和光芸術

和光大学 J-102教室

13:00~14:30 (3限)

(正規履修生は4限終了16:10まで)

定員: 各回先着25名

正規履修学生の席数確保のためご了承ください。

クリエイティブ
特別講義

和光大学芸術学科では土曜日前期開講の通常授業を公開しています。

クリエイティブ特別講義とは、アート・デザインなどクリエイティブな分野で活躍している方を特別講師として招聘する授業です。アーティストやキュレーター、アライターの、美術館スタッフ、デザイナー、編集者、プロデューサーやプランナーなどがどのように仕事に関わっているか、アイデア発想の仕方や制作経過、そして出来上がった作品などを見聞きします。履修学生たちは毎回、授業終了時にレポートにまとめて提出することで、自分たちが制作するうえで新しい発想方法や着眼点を見つけることを目標としています。

6/30 (土) 佐々木 淳 (ささき あつし)

紹介教員: 畑中

AOI TYO Holdings 株式会社 Pathfinder 室 HI サイエント・エグゼクティブプロデューサー。

1992年、TVCM制作AOI Pro.入社。CM制作を経て99年、デジタル部門AOI-DCの設立に参加。プロデューサーとしてネット領域でのインターフェースデザイン・インタラクティブデザインに通暁、国内外のクリエイティブアワードを多数受賞。2010年以降、ユーザー中心のクリエイティブプロセスを追求しUXチームを新設、サービス開発やリサーチ、産学協同プロジェクトを手がける。UX戦略部長などを経た後、AOI Pro.とTYOの経営統合を受け2017年よりAOI TYO Holdings Pathfinder室に合流、クリエイティブメソッドの形式知化を推進。全脳アーキテクチャ若手の会・社会人支部でも活動中。

7/7 (土)

烏里 烏沙 (ウリ ウサ /Wuliwusha)

紹介教員: 川間

探検家・写真家。中国四川省生まれ。主に油絵や撮影など視覚芸術の創作活動を行い、民族・民俗学、植物学などの研究も続けている。1996年来日、1997年に和光大学人文学部芸術に入学、コンピュータ・グラフィック・デザインなどの実技を学びと同時に、撮影創作を続行。日本の北海道から中国の奥地まで幅広く調査し、これまで年間の半分近くチベット及び中国西部の秘境を回り、多角的な視点で捉え創作活動をする一方、チベットカム地方の山々についての調査も継続している。チベット高原の環境が厳しい場所に小学校を建設及び教育支援、中国の民族事情を日本の人々に知ってもらうため、講演会や写真展の企画と実行、日中文化交流のかけ橋の役を果たし、幅広く活動している。現在、NPO法人チベット高原初等教育・建設基金理事長、チベットカム山岳研究会会長、日本中国友好写真協会理事長、中日翻訳家協会理事・学術委員、日中写真交流協会顧問、日本山岳写真集同人、公益社団法人日本写真家協会会員、横断山脈研究会会員など。
<http://www.gesanmedo.or.jp/wusa.html>

7/14 (土)

秋葉 シスイ (あきば しすい)

紹介教員: 三上

2007年本学芸術学科卒業。07年個展(フタバ画廊)。09年個展(小島びじゅつ室)。10年個展(ギャラリー坂巻)。12年より「ギャラリーときの忘れもの」(駒込)の国内・海外アートフェアに出品。海外ではソウル、サンタフェ、シンガポール、釜山、マイアミなどで作品は売れている。今回は、国内で久々の個展を銀座のギャラリーせいほうで7月2日から13日が開催される。本講義の前に実際に彼女の作品を見ることが出来る。作品に対する思い、売れることなどを聞いて、制作の視点を考えてみよう。

公式サイト: <http://akibasisui.webcrow.jp/>

7/21 (土)

村社 祐太郎 (むらこそ ゆうたろう)

紹介教員: 小瀬村

新聞家主宰。演劇作家。1991年東京生まれ。2014年に作・演出した小作品が3331千代田芸術祭2014パフォーマンス部門で中村茜賞を受賞。テキストを他者として扱うことで演者に課せられる〈対話〉をパフォーマンス的な思索として現前させる独特の作品様態は、演劇批評家の内野儀に「本来的な意味での演劇」と評された。作・演出した作品が批評誌「ゲンロン」や雑誌「美術手帖」にあって紹介されるなど近年注目を集めている。最近作に『白む』(2017)など。公式サイト: <http://sinbunka.com/about/>

申し込み方法: 各開講日 前日の15:00 までに、和光大学企画係までメールかFAXで…

mail:kikaku@wako.ac.jp fax:044-988-1594

*メールの場合は、以下の必要事項を本文にお書きの上、タイトルを クリエイティブ特講 としてください。

6/30 7/7 7/14 7/21 のクリエイティブ特別講義に申し込みます。ご希望日に○をお付け下さい。複数可
フリガナ

お名前:

電話番号(緊急連絡用):

お願い: 正規履修学生は4限がレポート作成になりますので、終了後の速やかな退席にご配慮いただければ幸いです。

問合せ先: 和光大学企画室 企画係 電話 044-988-1433